



スネイク号

第252号

発行日：令和7年1月1日
発行者：医療法人 博愛会
福田脳神経外科病院 新聞部

診察室から 新年のあいさつ



院長 福田 雄高

あけましておめでとうございます。去年はこれまでにない暑い日々からの急な寒い日々が続きました。能登半島地震、航空機事故からはじまり、心が痛む1年の始まりでした。一方で佐賀県では国スポが行われ、盛り上がりを見せました。妖怪大忙しは健在で、あっという間の1年だった様に感じます。

本年は巳年です。「巳（へび）」は干支の6番目であり、古くから再生や繁栄の象徴とされ、日本では縁起の良い存在として親しまれてきました。脱皮を繰り返す姿は、復活と再生を示し、新たに生まれ変わり、強い生命力を連想します（とのこと）。更にへびは弁財天の使いとされ、財運や知性を象徴し、繁栄の象徴でもある様です。

本年はどんな一年になるのでしょうか。医療を取り巻く環境は向かい風の様にも感じます。相変わらずコロナやインフルエンザなどの感染症は流行し、少子高齢化も確実に進行を実感します。医療でも働き手は不足し、働き方改革のもとに、どう働くか気掛けなければいけません。

それでも明るい一年を希望したいと思います。

巳年にならい、再生と繁栄を繰り返すしなやかで粘り強い社会を期待したいです。1日1日を大事にしていければと考えます。今年も地域の役に立てる様にと考えます。どうぞよろしくお願ひします。



松原川 *"Con pan y vino se hace el camino."* 「パンとワインがあれば、道はひらける。」 食べるものがある、食べることができることは大事でしょう。



褥瘡委員会勉強会

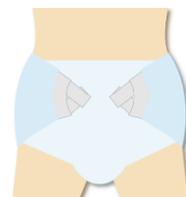
委員会メンバー M・K

当院はユニ・チャームのライフリーというオムツを使用しています。

ユニ・チャームのオムツアドバイザーをお招きし、スタッフにむけて、おむつの当て方について、実践を交え勉強会を行いました。

おむつ

正しい位置におむつやパッドを合わせる事によって、排泄後の不快感を取り除き、皮膚トラブルを防ぎ、臀部を清潔に保つ事ができます。



実際におむつの当て方を実践していただきました。きちんと当たっていない事で、パッドで尿がキャッチできずに尿が漏れでてしまい、病衣やシーツの汚染につながってしまう事が改めて分かりました。

★漏れにくいようにオムツを当てるためには・・・

- ・ギャザーを立てる
- ・パッドを尿道口に合わせる
- ・テープをクロス止めする

まとめ

患者様のおむつ交換の際に、おむつのサイズが合っているか、鼠径に沿ってフィットしているか、皮膚トラブルが起こっていないか観察し、患者様が少しでも快適に過ごせるようにケアする事が大切だと改めて感じました。今後も定期的にユニ・チャームの方よりおむつの当て方の指導をしていただき、患者様にとってよりよいケアが出来るように努めて行きたいと思えます。



参加したスタッフの感想

- ・患者さんの身体の状態に適したオムツを選ぶ事で、皮膚トラブルの予防やQOLの向上が図れることを知りました。日々の中で患者さんに寄り添いながらケアを行い、個別性のある看護を提供していきたいです。(看護部 T・N)
- ・実際に使っているオムツで知らなかった機能性をいろいろ知る事ができました。患者様にも快適に過ごしていただけるよう、実践していきたいと思えます。(看護部 I・M)
- ・正しくオムツを装着した場合、してない場合の模型を使って実際に吸収の仕方を見る事が出来て、勉強になりました。(看護部 M・K)





私達 年女です



三キロ減量



健康第一



少しでも

おしとやかに



私達、〇回目の年女です。(年齢はご想像にお任せします)
年々、年を感じていますが、元気いっぱい頑張ります。
今年も宜しくお願いします。

給食室から ~おせち料理~



赤飯
魚の味噌焼き
伊達真紀
煮物盛り合わせ
なます
黒豆
きんとん
清汁
紅白もち風デザート

一月一日 昼食



- ・おせちのきんとんは、甘くならないよう、あっさりめに仕上げました。
- ・デザートは、患者さまに好評のブラマンジェを、紅白もち風に仕上げました。紅はイチゴ風味です。

忘年会がありました

焼肉大昌園で2024年の忘年会が開催されました。美味しいお肉を食べながらのおしゃべり。そして、お楽しみのビンゴ大会！先生方、理事より、素敵な商品を用意して頂き、大盛り上がりでした。
美味しいお肉パワーで、2025年も頑張ります！

幹事さん



2025



“患者様には優しく 職員間は仲良く”をモットーに。
本年度も宜しくお願いたします。

